

事故発生日	2007/04/09
年度番号	A200700784
品目	04. 家具・住宅用品
品名	ベッド
型式	カジュアルベッド
製造輸入販売事業者	(株) ニッセン
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故 (2007-5072)
事故通知内容	当該製品を寝室にて使用した30歳代の女性がアレルギー性の気道炎及び蕁麻疹等と診断された。(事故発生地: 兵庫県)
被害の種類	2. 重傷
事故原因	集成材や合板などの木製製品にはホルムアルデヒドが含まれており、製品に含まれる化学物質に起因するものであることが疑われるが、当該製品については、添付された説明書において、開封時に臭気が残っている場合は風通しの良いところにしばらく放置すること、組立てや設置後は部屋の換気を十分にすること、等の注意喚起がなされていた。
原因区分	-
再発防止措置	当該製品等販売以来、約13000点以上が販売されているが、当該製品に起因するアレルギー性気道炎等の健康被害の発症事例は他に確認されていないことから、現時点では、販売元企業は、当該製品と同一の型式製品による同様な被害が発生する危険性はないと判断している。しかしながら、今般の事故を受け、販売元企業では、注意喚起の文書をより詳細な内容とすること、及び製品を梱包している箱に注意書を表示することを再発防止策として行うこととしている。

事故発生日	2008/05/13
年度番号	A200800406
品目	04. 家具・住宅用品
品名	塗料
型式	スーパーカビノンOP YK122B80 アルキド樹脂溶剤122ア
製造輸入販売事業者	関西ペイント(株)
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故 (2008-0820)
事故通知内容	公衆浴場の天井・壁面上部に当該製品を塗装した翌日、当該公衆浴場を利用した女性(1名)が、咽頭痛、頭痛、結膜充血等を発症した。 なお、当日、当該公衆浴場を利用した他の客から同様の被害は今のところ報告されていない。(事故発生地: 千葉県)
被害の種類	2. 重傷
事故原因	一般的に、有機溶剤を使用した塗料では、吸入による健康被害が発生するおそれのあることが知られており、当該製品についても、カタログ等に記載された注意書きによって、使用に際しては換気をよくすること、適切な保護具を着用することなどの注意喚起がなされていた。
原因区分	-
再発防止措置	当該製品は平成2年に販売を開始しているが、これまでに、当該製品に起因する結膜充血、急性咽頭炎等の健康被害の発症事例は他に確認されていないことから、現時点では、製造事業者は、当該製品と同一の製品による同様な被害が発生する危険性はないと判断している。しかしながら、今般の事故を受け、製造事業者では、注意喚起のためのより詳細な文書をカタログ等に記載することを、再発防止策として検討している。

事故発生日	1999/07/00
年度番号	A200700015
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-1432)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：青森県）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2007/02/00
年度番号	A200700058
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-1497)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：和歌山県）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2003/00/00
年度番号	A200700061
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-1500)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：兵庫県）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2001/00/00
年度番号	A200700095
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-1887)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：神奈川県）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2005/00/00
年度番号	A200700098
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-1890)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：鳥取県）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	0000/00/00
年度番号	A200700114
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-1891)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：北海道）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	0000/00/00
年度番号	A200700115
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-1892)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：北海道）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2006/00/00
年度番号	A200700117
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-1894)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：宮城県）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2002/00/00
年度番号	A200700130
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-2103)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：北海道）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2007/04/00
年度番号	A200700133
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-2106)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：大阪府）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2006/00/00
年度番号	A200700134
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-2107)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：東京都）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2004/00/00
年度番号	A200700135
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-2108)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：大阪府）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2001/00/00
年度番号	A200700136
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-2109)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：宮崎県）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2005/00/00
年度番号	A200700140
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-2110)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：千葉県）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2000/00/00
年度番号	A200700141
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-2111)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：熊本県）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2006/00/00
年度番号	A200700142
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-2112)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：愛知県）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	1999/00/00
年度番号	A200700143
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-2113)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：栃木県）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2002/00/00
年度番号	A200700149
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-2115)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：熊本県）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2002/00/00
年度番号	A200700162
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-2117)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：東京都）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-〔メチルスルホニル〕ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2003/06/00
年度番号	A200700249
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-2749)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：愛知県）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-〔メチルスルホニル〕ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2007/04/00
年度番号	A200700279
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-2862)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：北海道）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2004/00/00
年度番号	A200700284
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-2863)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：神奈川県）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2005/06/00
年度番号	A200700285
品目	06.身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-2864)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：長崎県）
被害の種類	2.重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2000/00/00
年度番号	A200700286
品目	06.身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-2865)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：千葉県）
被害の種類	2.重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2001/10/00
年度番号	A200700457
品目	06.身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-3619)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：大阪府）
被害の種類	2.重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2005/00/00
年度番号	A200700496
品目	06.身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-3784)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：東京都）
被害の種類	2.重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	1999/00/00
年度番号	A200700614
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-4623)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：新潟県）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2006/00/00
年度番号	A200700964
品目	06. 身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様）
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2007-6444)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：大阪府）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2009/04/00
年度番号	A200901057
品目	06.身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様） マー４１６NM
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2010-0184)
事故通知内容	当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：北海道）
被害の種類	2.重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2009/12/00
年度番号	A201000401
品目	06.身のまわり品
品名	デスクマット
型式	デスクマット軟質（非転写・抗菌仕様） マー５００N
製造輸入販売事業者	コクヨS&T（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2010-2152)
事故通知内容	職場で当該製品を使用していたところ、アレルギー性接触皮膚炎を発症した。（事故発生地：愛知県）
被害の種類	2.重傷
事故原因	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。
原因区分	-
再発防止措置	平成18年10月から、新聞紙上の社告、自社のホームページにおける告知、販売店を経由した納入先及び顧客への告知、販売したお客様が判明している場合には直接の電話及び訪問による告知によって、注意喚起と製品の回収・交換が行われている。また、販売店を経由した納入先及び顧客への告知を繰り返し実施することや、新たな方策としてネット配信や医療機関向けの告知を行うことなどによって、不特定多数の使用者への注意喚起と当該製品の回収等の強化が進められている。

事故発生日	2007/05/07
年度番号	A200700078
品目	06. 身のまわり品
品名	糊（スプレー式）
型式	N O R I O
製造輸入販売事業者	住友スリーエム（株）
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故（2007-2992）
事故通知内容	当該製品を自宅台所にて使用した30歳代の女性が有機溶剤による化学性肺炎と診断された。（事故発生地：兵庫県）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	一般的に、有機溶剤を使用したスプレー式製品では、製品の種類や成分にかかわらず、吸入や誤嚥による健康被害が発生しやすいことは知られており、当該製品については、容器に表示された注意書きによって、使用に際しては換気をよくすること、適切な保護具を着用することなどの注意喚起がなされていた。
原因区分	-
再発防止措置	販売元企業では、現時点では、当該事故製品の製品ロットに欠陥が認められていないこと、また、当該製品販売以来、10数年を経ているが、当該製品に起因する肺炎の発症事例は、他に確認されていないことから、当該製品による同様な被害が発生する危険性はないと判断している。

事故発生日	2009/07/03
年度番号	A200900632
品目	07. 保健衛生用品
品名	冷却ジェルパッド（シート用）
型式	冷却ジェルパッド朝までクール 90×90cm
製造輸入販売事業者	（株）オーシン
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2009-2287)
事故通知内容	当該製品を使用した女性が防腐剤によるアレルギー性接触皮膚炎と診断された。（事故発生地：兵庫県）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該製品に使用された防腐剤に含まれるイソチアゾール系化合物であるOIT（2-n-オクチル-4-イソチアゾリン-3-オン）は、内側含水ジェルのカビの発生を防ぐために使用されていた。しかし、製品表面生地よりOITが検出され、製品内部からOITがしみ出している可能性が示唆された。OITは、皮膚刺激性及び感作性を有する化合物であり、今回の被害の原因物質となっていると考えられる。
原因区分	-
再発防止措置	製造・出荷・販売の中止及び市中在庫の回収を行うとともに、2010（平成22）年3月24日付けホームページ及び店頭にて、使用に際しての注意喚起と、要望に応じて製品交換を行う旨を告知した。今後の製品については、OITを含有する防腐剤の使用を中止した上で、皮膚等に異常を認めた場合は使用を避ける旨を注意表示することとした。

事故発生日	2009/07/03
年度番号	A200900630
品目	07. 保健衛生用品
品名	冷却ジェルパッド（枕用）
型式	冷却ジェルパッド朝までクール 30×45cm
製造輸入販売事業者	（株）オーシン
事故通知者	厚生労働省 重大製品事故(2009-2104)
事故通知内容	当該製品を使用した女性が防腐剤によるアレルギー性接触皮膚炎と診断された。（事故発生地：兵庫県）
被害の種類	2. 重傷
事故原因	当該製品に使用された防腐剤に含まれるイソチアゾール系化合物であるOIT（2-n-オクチル-4-イソチアゾリン-3-オン）は、内側含水ジェルのカビの発生を防ぐために使用されていた。しかし、製品表面生地よりOITが検出され、製品内部からOITがしみ出している可能性が示唆された。OITは、皮膚刺激性及び感作性を有する化合物であり、今回の被害の原因物質となっていると考えられる。
原因区分	-
再発防止措置	製造・出荷・販売の中止及び市中在庫の回収を行うとともに、2010（平成22）年3月24日付けホームページ及び店頭にて、使用に際しての注意喚起と、要望に応じて製品交換を行う旨を告知した。今後の製品については、OITを含有する防腐剤の使用を中止した上で、皮膚等に異常を認めた場合は使用を避ける旨を注意表示することとした。